

# 実務に活かせる！内部統制の本質と不正リスクへの対応策

～「内部統制の本質」と「不正リスクへの対応」への実践知識を習得するために～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 12月 9日(月) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【開催にあたって】

企業不祥事を未然に予防するためには「内部統制の本質」と「不正リスク対応」への実践的知識が必要となってきます。そこで、今回はこの2つの領域の専門家による解説セミナーを開催します。

講師 (株)ヴェリタス・アカウンティング  
代表取締役社長 公認会計士 山岡信一郎 氏

講師 (株)エスプラス 公認会計士・公認不正検査士  
辻さちえ 氏

講師紹介  
1994年監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ)入所。国内監査グループに所属。上場企業各社の財務諸表監査をはじめ、株式公開支援業務、デュー・デリジェンス、不正調査、内部統制構築支援業務等に従事。2007年10月 監査法人トーマツ退所後、(株)ヴェリタス・アカウンティング設立、代表取締役社長就任、弁護士の父とともに山岡法律会計事務所設立、パートナーとして就任。現在に至る。

講師紹介  
1996年監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ)入所。多くの業種の会計監査従事後コンサルティング部門の異動。内部統制、内部監査、リスクマネジメント関連の数多くの業務に従事。2015年独立して(株)エスプラスを設立。内部統制、内部監査、コンプライアンス関連の業務に従事。2016年6月より公認不正検査士協会理事。2017年6月より(株)シーボーン社外監査役。2017年11月よりCFO協会主任研究委員。

【申込方法】 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) から申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	35,200円(本体価格 32,000円)	一般	38,500円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

《事業コード: 191700-0202》		実務に活かせる！内部統制の本質と不正リスクへの対応策	
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。〔公開セミナー・会員研究会〕→[よくあるご質問]

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2MFPR 麹町ビル 2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

## .....プログラム.....

【第1部】13:00～15:00

実務に活かせる！内部統制の本質

(株)ヴェリタス・アカウンティング 代表取締役社長  
公認会計士 山岡信一郎 氏

【第2部】15:00～17:00

不正・不祥事リスクへの対応

(株)エスプラス 公認会計士・公認不正検査士  
辻さちえ 氏

上場会社においてJ-SOXが導入されて早10年以上経過しますが、現状の内部統制は、業務の有効性・効率性やコンプライアンスに活かされているでしょうか。昨今の企業不祥事を見ても、内部統制の本質的な理解が企業において十分に浸透しているとは言えません。そこで第1部では法制度対応のための内部統制を理解することよりも内部統制の本質を理解することに重点を置きます。内部統制が実務の中でどのように自分と関係し、直面する管理上の様々な問題に対し、内部統制上どのように対処することが適切なのか、などについて理解が進むよう、できる限り、身近な事例を用いて解説していきます。

### 1. 内部統制とは何か

- ・内部統制の基本的な性格とは
- ・内部統制と不正 ほか

### 2. COSO フレームワーク

- ・内部統制の目的と構成要素をもう一度確認しておこう
- ・理論を理解し、実務に活かす

### 3. 法制度における内部統制

- ・会社法における内部統制の概要
- ・金融商品取引法における内部統制の概要

### 4. 事例で考える内部統制

- ・チェック体制を強化したいが、人もいないしコストもかけられないがどうすべきか
- ・社内ルールがない場合は、どのように対応すべきか
- ・承認印は何を確認して押印されているか
- ・不祥事はすべて内部統制に問題があって発生するのかなど

不正・不祥事リスクへの対応を誤ると企業の築き上げた信頼が一気に崩れ、場合によっては企業の存続にかかわるような問題に発展することもあります。不正・不祥事リスクに対して冷静に対応していくには、不正・不祥事を予防・発見するための内部統制を整備すると共に、様々な取り組みを地道に実践していくで「不正を許さない企業文化」を作り上げていくことが必要となります。そこで第2部では不正リスク・不祥事対応に必要な知識や視点、実際に不正・不祥事が生じた場合の対応をわかりやすく解説していきます。

### 1. 最近の不正事例の特徴

- ・データ偽装の背景
- ・ルールは守れているという思い込みがないか

### 2. 不正リスク対応の勘所

- ・「不正リスクはある」と認識すること
- ・不正リスク管理ガイドラインの紹介

### 3. 代表的な手口と予防・早期発見のための内部統制

- ・実態調査から発生頻度の高い不正手口と兆候、内部統制
- ・過去の事例からみられる内部統制の「穴」

### 4. コンプライアンス・倫理意識の醸成

- ・倫理的な判断をするためには

### 5. 不正・不祥事が起きてしまったら

- ・調査体制
- ・不正調査での留意事項

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。